

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式							
AM16Z004		医学英語 (Medical English)					外国語科目	対面							
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態							
必修	1	1	医学部医学科	後期	火1・火2	日本語	英語	単独、クラス分け							
担当 教員	氏名 坂口 寛子														
	E-mail @oita-u.ac.jp 内線 5610														
授業 の 概 要	医学的内容を英語で理解し、自らの考えを発信する力は、将来医師として学術的・国際的に活動する上で重要である。本授業では1年生を対象に、医学や医療に関する身近なテーマを題材として、ディベート活動を行う。医学英語検定4級レベルの医学英語語彙や基本表現を用い、根拠を示して意見を述べるとともに、相手の主張を理解し適切に回答する練習を行う。英語で医学的内容について考え、他者と意見を交わす経験を通して、医学英語による発信力の基礎を身につけることを目指す。														
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7
目標1	医学英語検定4級レベルの医学英語語彙および基本表現を理解し、適切に使用することができる。														
目標2	医療に関する身近なテーマについて、自分の意見を英語で述べることができる。														
目標3	ディベート活動において、相手の意見の要点を理解し、それに対して英語で応答することができる。														
目標4	医学英語を用いた口頭でのやり取りにおいて、相手との対話を意識しながら、自発的に発言し意見交換を行うことができる。														
目標5															
目標6															
目標7															
目標8															
目標9															
目標10															
各DPへの関連度(計10)							3	3	2					2	
授業の内容															
1	授業ガイダンス(授業のねらい・到達目標・評価方法・授業概要の説明)・ディベートオリエンテーション														
2	Quiz 1・ディベートの基本的理解														
3	Quiz 2・ディベートの基本的理解														
4	Quiz 3・意見表明の基本表現・主張と理由を結ぶ表現														
5	Quiz 4・意見表明の基本表現・主張と理由を結ぶ表現														
6	Quiz 5・相手の意見の要約と応答														
7	Quiz 6・相手の意見の要約と応答														
8	Quiz 7・根拠提示と反論表現														
9	Quiz 8・根拠提示と反論表現														
10	Quiz 9・医療テーマでのペア討論														
11	Quiz 10・賛否が分かれる医療テーマ討論														
12	小グループでのディベート実践														
13	小グループでのディベート実践														
14	総合ディベートと相互評価														
15	総まとめ														
ラ ー ク ニ テ ン シ ー グ ブ	A:知識の定着・確認	Quiz、ディベート、ペア・グループワーク、発話を伴うタスク型学習、相互評価				工 夫 そ の 他 の	資料等の提示でLMS (Moodle)の活用								
	B:意見の表現・交換														
	C:応用志向														
	D:知識の活用・創造														
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修	配布資料等を用いて、Quizの準備を行う(15h)。配布資料や指定されたテーマに関する英文の事前読解を行う(15h)。													
	事後学修	授業で扱った語彙・表現の復習(10h)、小テストの振り返り(8h)、ディスカッション・ディベートで用いた表現の整理・復習(10h)。授業内容を踏まえ、自身の意見を英語でまとめ直す(10h)。													
	想定時間合計	68													
教科書	教科書は指定しない。 授業中に配布するプリント・資料を使用する。														
参考書	参考書は指定しない。必要な場合は、授業時に指示する。														

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
	Quiz	35%										
	期末試験	35%										
	ディベート活動・授業内の課題・発表	30%										
	上記評価項目の合計が、基準点（60点）以上であることを単位取得の条件とする。											
注意事項												
備考												
リンク												
	URL											